

国語科 家庭学習の手引き

国語科については、「家庭学習の仕方がわからない」という声をしばしば聞きます。国語科の学習において家庭学習で身に付けたいこと、取り組むべきことを意識し、「言葉の力」を豊かにしていきましょう。

【国語の授業があった日に必ず行うこと】

- ①その日に学習した「漢字」や「言葉」を復習しましょう。ワークなどを活用してこまめに復習することが「言葉の力」を豊かにすることにつながります。
- ②単元が終了した時は、その単元のワークを解きましょう。後回しにすると授業内容を忘れてしまい復習の意味が無くなってしまいます。単元が終了することに取り組みましょう。
- ③ワークで単元の復習が終了したら、教科書本文をもう一度音読してみましょう。新たな発見や学習内容の定着につながります。



【自主学習(家庭学習)で行うこと】

- ①音読をしましょう。ノートやプリントで学習内容を振り返り、その内容を意識して音読をしましょう。
- ②「漢字」や「言葉(文法など)」の復習をしましょう。1年間で学習する漢字は500字に収まりません。年度末にまとめて復習するよりも、毎日こまめに復習することが定着への近道です。自主学習ノートを活用して漢字や言葉、文法の復習を行っていきましょう。
※新しく学習した「漢字」や「言葉」を使って短文を作ってみることも有効です。
- ③意味が分からない語句は「国語辞典」を引きましょう。言葉は多く知っているに越したことはありません。

【その他】

- ①活字に触れましょう。本を読んだり、新聞を読んだりすることが「言葉の力」を豊かにする一番の近道です。慣れるまでは雑誌のコラムなどでも良いかもしれません。イラストに頼るのではなく、文字から想像を膨らませることができるようにしていきましょう。
- ②身の回りにある言葉に関心を持ちましょう。分からない言葉は辞書で調べることも有効です。知っている「言葉」をどんどん増やしていきましょう。